

DVD+動画配信+誌面+WEBで
ドライビングとクルマを織る

増ページ2層DVD特大号 2022 March 3 369

REVSPEED

レブスピード3月号 2022年1月26日発売(寄附月26日発売) 特別価格1430円

第33回 筑波スーパーバトル チューニング レシビ

GR86&BRZ/先代86&BRZ
GRヤリス/GRスーブラ/R35GT-R
WRX STI/ZC33Sスイフトスポーツ
Z34フェアレディZ/FD3S RX-7

FK8シビックタイプR/S2000/HA36Sアルトワークス/HA36V(S)アルト
MR-S/アバルト595(500)/BMW MINI/BMW M2/プジョー208GTi...etc
全日本ジムカーナ選手権 競技車両



新型GR86/BRZ 筑波/岡山/鈴鹿
ADVAN NEOVA ADO9 実力検証

青木孝行 オートポリス「セクター3」攻め
+サーキットインプレッション3連発

GR Yaris vs WRX STI
鈴鹿2分19秒台ガチバトル

特別付録DVD
2層207分
豪華仕様
木下みつひろ
深掘り解説



スポーツ系の話題を総ざらい 東京オートサロン2022

REVSPEED

2022 March 3 369

レブスピード 2022年3月号 2022年1月26日発売(寄附月26日発売) 発行所/株式会社三栄(販売・広告・編集)
〒150-8461 東京都新宿区西新宿6-27-80 郵政センタービル7F 発行人/伊藤英伸 編集人/坂本博昭
編集 Tel:03-6897-4335 広告 Tel:03-6897-4622 販売 Tel:03-6897-4611 定注センター Tel:048-988-6011 Fax:048-988-7551

特別価格:1430円 本体1300円



剛性、ホールド性、快適性を高次元で確立させた
ブリッド史上最強のセミバケットシート。ガイアスⅢ新登場!!

GIASⅢ



GIASⅢ

¥214,500~¥275,000(税込)

- スチールフレーム
- FRP製シルバーシェル/スーパーアラミド製ブラックシェル
- 全3色(グラデーションロゴ/ブラック/レッド)
- 難燃生地
- スタンダードクッション/ロッククッション
- 保安基準適合モデル●日本製
- FRP製重量:約14.0kg/スーパーアラミド製重量:約14.0kg(参考値)

抗菌(除菌・脱臭)対応の安心仕様

車検もOK!



NEW

ハイサイドサポート

STRADIAⅢシェル形状

写真のモデルは、
GIASⅢ(スタンダードクッション)・
FRP製シルバーシェル・レッド(G61BMF)です。

ブリッドの最新情報は、こちら <http://bride-jp.com>

BRIDE SUPER SEAT
BRIDE CO.,LTD.
ブリッド株式会社

〒476-0015 愛知県東海市東海町1丁目11番1号 電話:(052)689-2611 ファックス:(052)689-2612

雑誌 09645-3 SAN-EI CORPORATION PRINTED IN JAPAN 凸版印刷



4910096450329

01300

BRIDE

GIAS III

■ブリッド TEL 052-689-2611 <http://bride-jp.com>

価格:21万4500円~27万5000円

ホールド性にも快適性にも響く圧巻の高剛性



谷口信輝／織戸 学がGR86でサーキットインプレマに最強のリクライニング機構付きバケットだ!

GIAS IIIについては、これまでもさまざまなレポートをお届けしてきた。さっとおさらいすると、新設計のスチールフレームやモノコックにより、先代GIAS IIより全体強度で40%アップ、バックレスト強度で15%アップ、フレーム引っ張り強度で200%アップを果たしている。STRADIA III(ストラディア・スリー)同様、リクライニングデバイスも小型化と高性能化が図られ、バックラッシュ(遊び)は極めて微量になった。

ブラック、レッド、グラデーションロゴが用意され、FRPシェルは21万4500円～、スーパーアラミドシェルは26万9500円～となっている。

さて、今回は長年にわたり、BRIDEシートに座ってきた、ふたりのドライバーが試乗レポート。谷口信輝／織戸 学の豪華キャストだ。GR86に装着し、袖ヶ浦フォレストレースウェイで、全開走行と日常速度域のクルージングを行った。

まずは谷口選手のインプレッション。「先代のGIAS IIと比較して、見た目は大きく変わっていないと思うかもしれないが、実際に座ってみると、その差は歴然。剛性の高さがホールド性にも快適性にも凄く効いている。フルバケット並みにしっかりしていて、ステアリングやシフト、ペダルの操作が正確にできるんだ。STRADIA IIやGIAS IIの人は、買い替える価値ありと断言できる」とのこと。

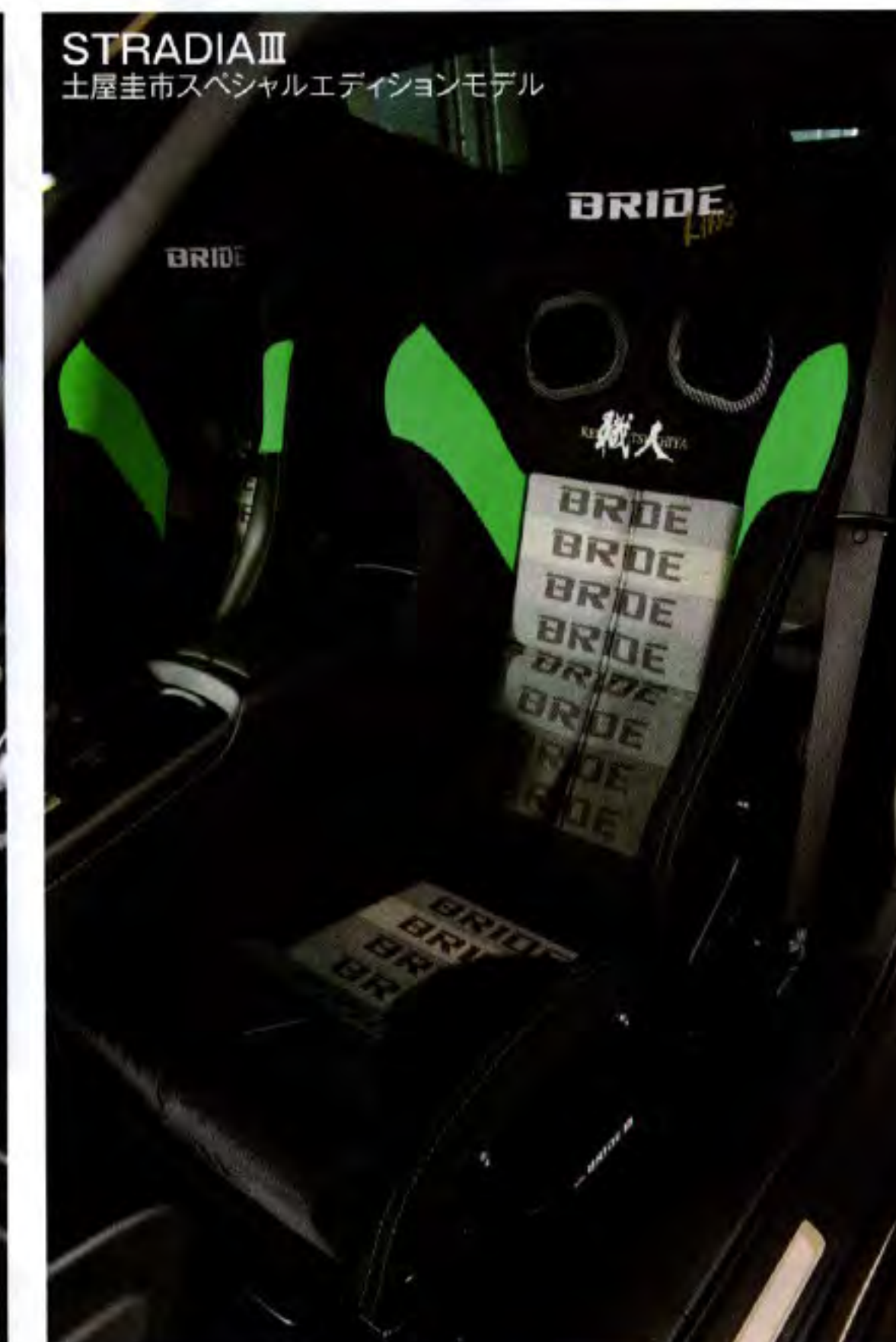
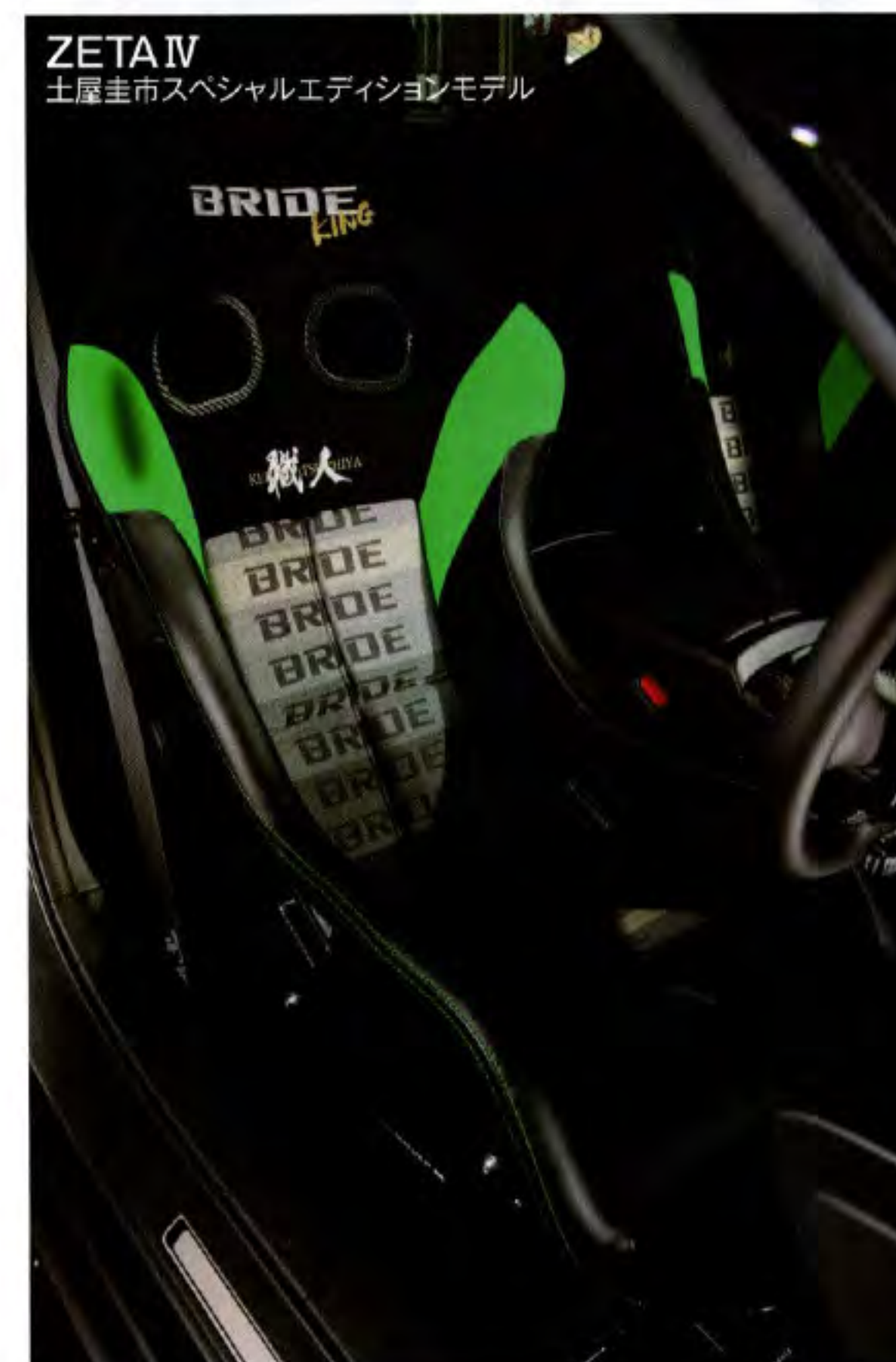
織戸選手は「フルバケットの中でも競技指向が高いシート、それらに近いフィット感があって、自然に身体が固定されるので、長距離ドライブでも疲れにくいだろう。最強のリクライニング機構付きバケットとあっていい」という。ふたりとも、さっそくマイカーのどれかに付けようと考えているようだった。



BRIDE

ZETA IV 土屋圭市スペシャルエディションモデル
STRADIA III 土屋圭市スペシャルエディションモデル■ブリッド TEL 052-689-2611 <http://bride-jp.com>価格:ZETA IV 13万7500円~19万2500円
STRADIA III 23万6500円~29万1500円

シートの進化が魅力を一層引き立てる



YouTube BRIDE Channelと
REVSPEED Channelで映像配信

岩田亜矢那／岩岡万梨恵／阪口良平の
KINGシリーズ 勝手に試乗会



YouTube BRIDE Channel
とREVSPEED Channelで
は、岩田亜矢那／岩岡万梨
恵／阪口良平によるZETA
IV／STRADIA III 土屋圭市
スペシャルエディションの
レポート動画をお届けする。
こちらもチェックだ



グリーンとグラデーションロゴが抜群の風合い

2021年12月16日より受注開始。東京オートサロン2022でもBRIDEブースで脚光を浴びていたKINGシリーズ(土屋圭市コラボレーションモデル)の最新作。フルバケットのZETA IVとリクライニング機構付きセミバケットのSTRADIA IIIに「土屋圭市スペシャルエディション」としてラインアップされている。全国の取り扱い店で注文可能だ。

いずれもシェルはFRPとスーパーアラミドが選択できるが、カラーはグラデーションロゴのみとなる。ドリキンカラーの鮮やかなグリーンがショルダーに配され、ステッチもグリーンで統一される。「BRIDE」はもちろん、「KING」「職人」「KEICHI TSUCHIYA」のロゴも刺繍され、特別感満載だ。

グラデーションロゴとグリーンは見事に調和。ブラックあるいはダーク系のキャビンに映えるイメージだ。取材車のGR86もブラック基調で、違和感ない収まり具合だ。

いずれも最新モデルがベースとあって、ルックスも質感も、従来のKINGシリーズより、さらに魅力的に感じられる。進化した性能も併せて、その付加価値を一層引き立たせている。



ENDLESS

■エンドレスアドバンス TEL 0267-68-6888 <https://www.endless-sport.co.jp>

3つのプリセットを設定する FUNCTION-IMAを発表

サスペンションブランドのZEAL(ジール)に新製品。用途に応じて3つのプリセットから選択できるFUNCTION-IMAは、新たに開発したハイブリッドオリフィスとニードルを、独自のDLHバイパス機構に組み込むことで、高い路面追従性とステアリングレスポンスを実現している。プリセットは本格的なサーキット走行に適したTC(トラックコンペティション)、ワインディングやミニサーキット向けのPS(プロフェッショナルスポーツ)、日常ドライブを楽しむSC(スポーツカジュアル)となる。各プリセットはダンパーの減衰力やストローク量だけではなく、使用するスプリングの銘柄もそれぞれ単独に設定している。



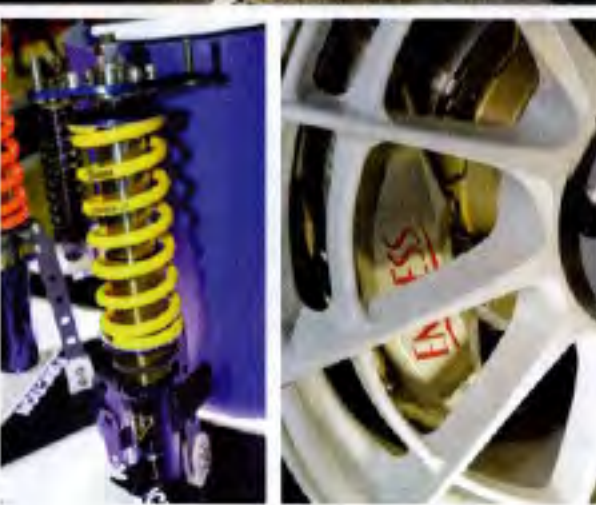
究極の2POTキャリパーを目指したRacing MONO2 TA。モノブロックタイプで分割タイプに比べ、約1.5倍の剛性を実現している

人気のRacing MONO6 Sportsがタイムアタック仕様を表すTAにリニューアル。従来モデルより、さらに軽量化や放熱性の向上が進んでいる

さらに特化したサスキットを求めるユーザーには、細かいカスタムオーダーメイドが可能なFUNCTION-COMで対応する



展示車のGR86はFUNCTION-IMAの最もストリート寄りであるバージョンSCを装着していた。キャリパーはフロントがRacing MONO 4TAで、リアはRacing MONO 2TAを備える



Project μ

■プロジェクト・ミュー TEL 0120-443-688 <https://www.project-mu.co.jp>

軽自動車からレースカーまで 新製品のオンパレード

キャリパー/パッド/ローターと数多くの新製品を展示。中でも注目したいのはコンパクトカーや軽自動車を対象とした、対向4ピストンのキャリパーBSE4ミニだ。鍛造と変わらないレベルの剛性と強度を実現しながら、価格はローターやパッドなど一式込みで21万7800円。タービン交換でパワーを上げたアルトワークス、オープンボディで比較的重いコペンやS660などにオスメとのこと。キャリパーのカラーはグリーンとガンメタを選択でき、パッドは街乗りから高速クルーズまで対応するNS-Cが標準装備される。デモカーのGR86にはBSE4が装着されており、330mmの2ピースローターは8本のスリットが刻まれている。



サーキット走行をメインとしながら、ストリートにも十分対応するHC+R3も展示。制動力/コントロール性/耐フェード性に加え、電子制御デバイスやABSとのマッチングに優れる



旧車やプレーキまわりのスペースに制約のある車両にうってつけ。シングルピストンキャリパーのBSE1も開発中



鍛造ながら強度にこだわるBSE6のキットには、ベディング済みのローターが付属する。GR86などに対応し、価格は41万5800円



Yarisのファンメイクレースで愛用者が多いのは、フロントパッドRACING333とリアシューCS3の組み合わせ

SARD

■サード TEL 0565-53-1166 <https://www.sard.co.jp>

ZN6からの 継承ノウハウをGR86の タイムアタックで実証

チューニングからスーパーGTまで幅広く活動するサードが、「SARD GR86GT1 concept」と「SARD GR86 GT1」を仕上げた。長年にわたるレース参戦とパーツ開発で得た膨大なデータとノウハウを集約。エクステリアやフットワークに手を加え、サーキットのタイムアタック用として進化させていく。エアロパーツはパーチャカルインテークを備え、ダイナミックでありながら、ノーマルのフォルムを崩さない。マフラーはZN6でも人気を博したフルチタンのTi-Zで、L.S.D.は自社の人気アイテム、トルセンタイプ・レーシングだ。ボディにはアイシンと共同開発したモーションコントロールビームも備わっている。



ストリートを前提に仕様を変えた「SARD GR86 GT1」を展示。足まわりはショーチューニングと共同開発のエボリューションKIWAMI



ハイフロータービン/スポーツキャタライザー/フルチタンマフラーで、500psと70kg-mを引き出すA91スーパーも展示



モーションコントロールビームはトランク上部に装着。ボディの変形や振動を軽減し、挙動の安定性を高める。サーキットに限らず、日常ドライブでも体感できるはず



Ti-Zフルチタンマフラーはメインパイプ部に装着。ボディの変形や振動を軽減し、挙動の安定性を高める。サーキットに限らず、日常ドライブでも体感できるはず

BRIDE

■ブリッド TEL 052-689-2611 <https://bride-jp.com>

BRIDEのプレミアムブランド edirbがよいよ再始動

例年どおり、質感や座り心地、フィット感などを体感できる試乗コーナーが人気。新製品は今号の130ページでKINGシリーズを紹介しているが、ここではBRIDEのプレミアムブランド、edirbの新世代モデルを取り上げたい。ZETA IV、ZIEG IV、STRADIA III、GIAS IIIをベースに、プロテインレザーとウルトラエードを組み合わせた生地や、グレーとレッドのステッチを用い、上質な装いとなる。ほかにもブースでは、リモートワークやステイホームで需要が高まったマルチャスターPROやZASITZ、エンペラー、家庭用チェアや、レーシングシミュレーター専用のトライズなどを展示。チャイルドシートやジュニアシートも置かれていた。



人気のSTRADIA IIIとZETA IVをベースにした土屋圭市コラボレーションモデルのKINGシリーズも展示



新世代のedirbは、0A1/0B1/171/172/161/162。価格は21万6700円～32万4500円で、4月1日より受注スタート。専用のスーパーシートレールも用意する

BRIDE初のレーシングシミュレーター用シートTRYS

